

## CONTENTS

P.01 >> 信用保証協会ニュース

- ・令和4年度経営計画について
- ・『ポストコロナにおける地域の持続的成長に向けた信用保証制度の役割』に関する共同研究を開始します
- ・当協会の広告を掲載したパスが運行しています
- ・景気動向調査の結果をお知らせします

P.04 >> ご当地いんぷお

P.05 >> あなたのまちの信用保証協会

P.07 >> フロンティア ひょうご  
ヴィガラクス株式会社

P.09 >> 保証状況



辰鼓楼【豊岡市】 P4



## 令和4年度経営計画について

3月28日開催の理事会において、令和4年度経営計画を次のとおり決定しました。

## 令和4年度経営計画

## ● 業務運営方針

## 1) 保証部門

様々な課題を抱える事業者に対して、個別に寄り添った資金繰り支援に取り組むとともに、ウイズコロナ・ポストコロナを見据えた課題解決を促す保証を提供します。

## 2) 期中管理・経営支援部門

コロナ禍の影響を受けた事業者に対して金融機関と連携し、迅速かつ積極的に個々の課題に応じた情報提供や解決策の提案に取り組むなど、プッシュ型の経営支援を実施します。

## 3) 回収部門

個々の求償権の状況を把握し、実情に応じた効率的な回収を行います。また、再チャレンジの目線を取り入れた対応を行い、関係機関と連携し、事業再生を支援します。

## 4) その他間接部門

事業者の資金繰り支援や環境負荷低減活動など、当協会のSDGs達成への取り組みに加え、事業者のSDGsの取り組みを後押ししていきます。

## ● 具体的な取組事項

## 1) コロナ禍等の影響を受けた事業者に寄り添った保証支援

様々な外部環境の変化等により資金繰りに支障を来している事業者に対して、個別に寄り添いながら経営の改善を伴走型で支援します。

## 2) 経営課題の解決に取り組む事業者への的確な保証支援

金融機関等と更なる連携のうえ、「経営健全化」「創業・再チャレンジ」「事業承継」「生産性向上・事業再構築」を促す最適な保証を積極的に提供します。また、ダイバーシティや脱炭素等、SDGsの達成に繋がる取り組みを積極的に推進する事業者を保証料割引等により支援する「SDGs支援保証」を創設のうえ活用します。

## 3) 経営改善・事業再生支援の推進

コロナ禍の影響を受けた事業者の業況把握を行い、課題に応じた解決策の提案等を行います。また、金融機関等と連携し、事業再生支援に積極的に取り組みます。

## 4) 創業支援・事業承継支援の推進

創業イベント等を通じて創業に関する理解と関心を深める取り組みを実施します。また、関係機関と連携し、金融機関向け勉強会やセミナー等により、事業承継を後押しします。

## ● 業務計画

項目	金額	前年度計画比	前年実績比
保証承諾	3,200億円	64.0%	98.5%
保証債務残高	1兆7,500億円	100.0%	93.1%
代位弁済	220億円	88.0%	187.9%
実際回収	46億円	93.9%	104.9%

▶ 令和4年度経営計画の詳細につきましては、当協会ホームページに掲載しています。



## 『ポストコロナにおける地域の持続的成長に向けた信用保証制度の役割』に関する共同研究を開始します

当協会は、国立大学法人神戸大学経済経営研究所（家森信善教授の研究グループ）との間にて令和4年4月1日付で共同研究契約を締結しました。

これまでに経済経営研究所との間では、『地域金融機関による事業承継支援と信用保証制度』の出版（令和2年8月発行）に関わる共同研究を実施しました。

創業・事業承継・地域経済の活性化などの分野において連携・協力し、兵庫県内中小企業・小規模事業者の皆さまの振興や地域経済の持続的な発展に貢献することを目的とし、ポストコロナにおける地域の持続的成長を実現させるため、信用保証制度の役割に関する研究および関連する地域貢献活動において連携・協力し、共同研究を実施します。



神戸大学経済経営研究所 家森所長(左)  
当協会 早金理事長(右)

## 当協会の広告を掲載したバスが運行しています

令和4年4月から、当協会の知名度向上と業務内容のお知らせを目的に、「阪神バス」に当協会の広告を掲載しています。神戸市中央区から西宮、尼崎までのいずれかの路線を毎日1台が走行しています。車両側面にカラー広告を掲載し、目をひくデザインとなっています。今後も『中小企業の良きパートナー』として、中小企業・小規模事業者の皆さまの「金融支援」「経営支援」「創業支援」「事業承継」に尽力いたします。近くにお立ち寄りの際には、ぜひ探してみてください。



## 景気動向調査の結果をお知らせします ～先行きは、持ち直しの動きが見られる～

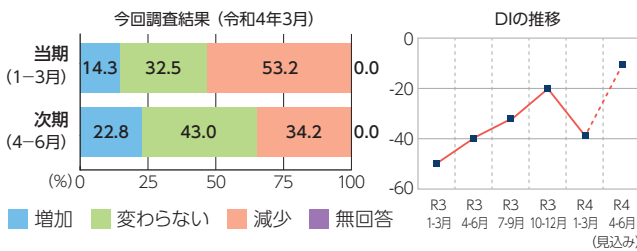
令和4年3月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

### 調査要領

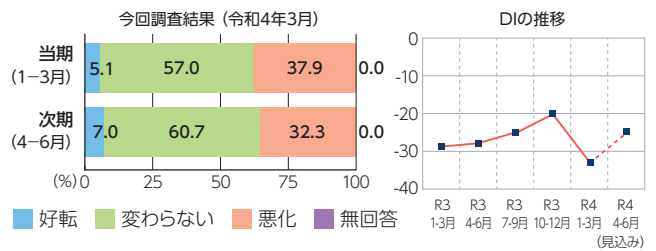
- ① 調査時点：令和4年3月
  - ② 調査方法：無記名・郵送方式
  - ③ 調査対象：1,500事業者
  - ④ 有効回答数：412(回答率27.5%)
- ※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

### 現在と今後の景況、借入難易感について

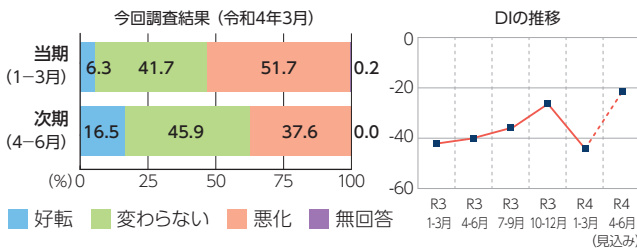
#### 生産・売上 前回調査時に比べDI値は18.4ポイント悪化



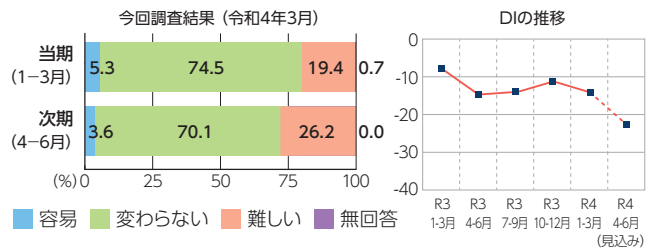
#### 資金繰り 前回調査時に比べDI値は12.4ポイント悪化



#### 採算 前回調査時に比べDI値は17.6ポイント悪化

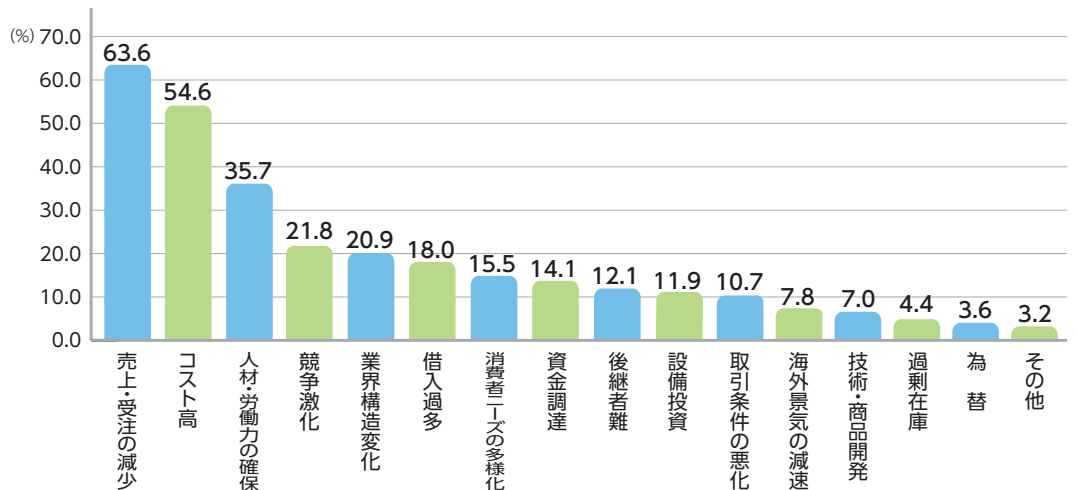


#### 借入難易感 前回調査時に比べDI値は3.0ポイント悪化



当期(1-3月)のDI値については、「生産・売上」「採算」「資金繰り」「借入難易感」の全ての項目において、前回調査(10-12月)に比べ悪化しました。次期(4-6月)のDI値については、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目において、当期(1-3月)に比べ改善し、「借入難易感」の項目については、当期(1-3月)に比べ悪化する見込みとなっています。

### 経営上の課題 (複数回答)



経営上の課題については、「売上・受注の減少」「コスト高」「人材・労働力の確保」が上位となっています。次いで、「競争激化」「業界構造変化」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。

ホームページアドレス <https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。



ご当地  
いんぷあ

豊岡市

# 出石城下町

「戦国時代から続く情緒あふれる  
但馬の小京都」



あめのひまこ  
天日槍が、垂仁天皇3年に新羅から渡来して拓いたと伝えられている出石町。出石の地名は、天日槍の宝物であった「出石小刀」に起因していると考え、「古事記」「日本書紀」にもこの地名が登場しています。出石に城が建てられたのは室町時代のこと。但馬地方を制圧した山名氏が此隅山に本拠地を構えたことが始まりとされており、1604年(慶長9年)に小出吉英が、有子山のふもとに城を移したことがきっかけとなって城下町が形成されました。出石町はまた、戦国の世から江戸、明治、昭和の長い歴史を今に伝える重要伝統的建造物群保存地区指定の町としても知られています。碁盤の目状に整備された町は「但馬の小京都」として知られ、週末には多くの人々が訪れています。



NPO法人但馬國出石観光協会

〒668-0214 豊岡市出石町内町104-7

TEL.0796-52-4806 FAX.0796-52-4815

<https://www.izushi.co.jp/>

## ちよっと 寄り道



### 出石城跡

城は、明治の廃城令で取り壊されましたが、石垣は当時の姿のまま残されており、隅櫓、登城門、登城橋が復元されています。



### 出石皿そば

手塩皿に盛ったそばを楽しむ独自のスタイル。出石町には約40軒のそば屋が並び関西屈指のそば処でもあります。



### 有子山稲荷参道

有子山に建立された稲荷神社。美しい朱色の鳥居をくぐりながら山頂に到着すると城下町が一望できます。

兵庫の歴史遺産

# 辰鼓楼



創建151年を迎えた出石町のシンボル



辰鼓楼は、明治維新の際に廃城した出石城の旧三の丸大手門の石垣を利用して、城下町に時刻を告げることを目的に1871年(明治4年)につくられました。その名の通り、当初は太鼓を打ち鳴らして時刻を告げていましたが、時計台になったのは1881年(明治14年)のこと。この地で開業していた蘭方医の池口忠恕氏が大時計の寄附をしたことがきっかけ。現在の大時計は4代目ですが、2021年に創建150周年を迎えた今も、出石町のシンボルとして時を刻み続けています。

〒668-0214 豊岡市出石町内町  
TEL.0796-52-4806



# あなたのまちの

中小企業・小規模事業者の皆さまを

## 経営支援部

私ども経営支援部は、県下全域の経営支援、創業支援、事業承継支援を担当しています。当協会の経営支援業務につきましては、年々高まるニーズに対応し業務内容を拡大してきました。そこでこの4月、実情に見合った組織とするために「経営支援室」から「経営支援部」に改正いたしました。名に恥じないよう一生懸命取り組んでまいります。

また、併せて金融のみならず経営全般の相談に対応する「中小企業融資よろず相談窓口」改め「経営サポート相談窓口」も「経営支援部」が担当することとなりました。

「どうしたらいいの?」「困ったな?」ということがございましたら、お気軽に「経営支援部」までご相談ください。今年度は、昨年度に増して、パンコ型の経営支援を積極的に展開し、地域経済の発展に努めてまいります。皆様のお役に立てるよう、部員一同「パワー全開」で頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



経営支援部長  
平田 真司



副部長  
北野 浩一

### 支援統括課

☎ 078-393-3920



(左から) 細見、島、竹安課長、佐々木、加藤

#### 各地域の担当者

兵庫県下全域を島、佐々木、細見、加藤が担当します。

### 支援推進課

☎ 078-393-4024



(左から) 児嶋、石橋、井原、赤松課長、上野、谷口

#### 各地域の担当者

兵庫県下全域を井原、上野、石橋、谷口、児嶋が担当します。

### 各種相談窓口のご案内

中小企業・小規模事業者の皆さまの様々なご相談に幅広くお応えするため、以下の相談窓口を「経営支援部 支援推進課内」に設置しています。相談をご希望の方は以下の電話番号またはEメールにてご相談ください。

#### ● 経営に関する様々な相談を希望される皆さまへ

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969

中小企業・小規模事業者の皆さまからの金融相談に加え、事業経営全般に関する相談にお応えしています。

☎ keiei-support@hosyokyokai-hyogo.or.jp

#### ● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912

創業計画書策定や資金調達、外部専門家派遣など、創業をお考えの皆さまの課題解決や資金調達に関する相談にお応えしています。

☎ sougyou-soudan@hosyokyokai-hyogo.or.jp

#### ● 事業承継に悩みを抱えている皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962

支援機関への取次ぎ、外部専門家派遣など、事業承継に課題を抱えている皆さまの課題解決や資金調達に関する相談にお応えしています。

☎ jigyosyokei-sien@hosyokyokai-hyogo.or.jp

### 支援推進課

☎ 078-393-3904

(経営支援強化事業推進班)



(左から) 笹井、田所、小柳班長、川添、吉井、神尾

#### 各地域の担当者

兵庫県下全域を笹井、田所、川添、吉井、神尾が担当します。



#### ● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口

☎ 078-393-3910

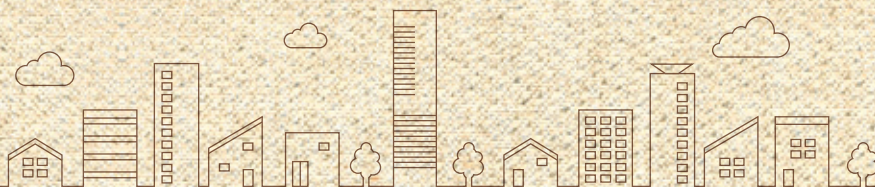
女性企業家の皆さまが、女性ならではのアイデア、感性、経験等を活かした事業を円滑に進めるための各種相談にお応えしています。

☎ jyosei-sien@hosyokyokai-hyogo.or.jp



# 信用保証協会

サポートする相談窓口を紹介いたします。



## 神戸事務所

いつも当協会をご利用いただき、誠にありがとうございます。

私ども神戸事務所では、神戸市で事業を営む方や創業される方に対する保証支援のほか、創業・経営改善・事業承継等、様々な経営支援に総勢31名の職員で取り組んでいます。いまだ収束の見えない新型コロナウイルス感染症や、原材料価格高騰の影響で、地域経済にとって厳しい環境が続いておりますが、引き続き関係機関と密に連携し、地域経済の活性化に貢献してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



神戸事務所長  
榊原 俊太郎



副所長  
(保証相談担当)  
嶋田 拓也

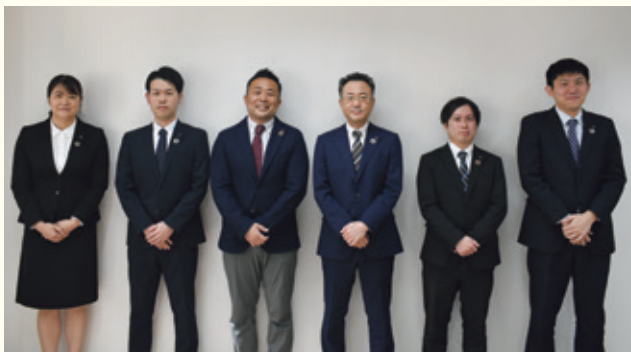


副所長  
(調整相談担当)  
奥田 明久

### 保証相談一課

☎ 078-393-3909

担当地域 神戸市中央区



(左から) 横井、山路、中村、佐藤課長、浦松、山本

#### 各地域の担当者

北部: 山路 南東部: 中村 各地区副担当: 横井  
中心部: 山本 南西部: 浦松

### 保証相談三課

☎ 078-393-3916

担当地域 神戸市長田区、須磨区、垂水区、西区



(左から) 山本、先坊、岡本課長、近藤、鳥越、田中

各地域の担当者 長田区: 近藤 須磨区: 山本 各地区副担当: 田中  
垂水区: 鳥越 西区: 先坊

### 調整相談一課

☎ 078-393-3915

担当地域 神戸市東灘区、灘区、中央区、北区



(左から) 大原、岩永課長、大熊、河合

各地域の担当者 東灘区、灘区: 大熊 中央区: 大熊、大原、河合  
北区: 大原

### 保証相談二課

☎ 078-393-3913

担当地域 神戸市東灘区、灘区、兵庫区、北区



(左から) 小原、勝田、北村課長、久保、牧野、磯辺

#### 各地域の担当者

東灘区: 牧野、磯辺 灘区: 勝田  
兵庫区: 久保 北区: 小原

### 調整相談二課

☎ 078-393-3924

担当地域 神戸市兵庫区、長田区、須磨区、垂水区、西区



(左から) 松村、奥田副所長、尾上、岡本

各地域の担当者 兵庫区: 岡本 長田区、須磨区: 松村  
垂水区、西区: 尾上



# 非常時と平時に活用できる

ソーラーシェルター

## 「SO-RA SHELTER」で防災の概念を変える。

### 起業の経緯と事業内容

ヴィガラクス株式会社は、災害などの非常時に必要となる電気・電源に焦点をあてた防災用品の開発、販売を手がける、2019年に創業したベンチャー企業だ。代表取締役を務める横山和也氏が「災害時に役に立つ仕事をしたい」と決意したのは、阪神・淡路大震災で被災した経験があったから。当時、中1だった横山氏は、やがて大学に進学。大学では環境社会学科で環境と政治を学んだ。大学卒業後は、幼い頃から関心の深かった歴史・地理の知識を活かすために旅行業の専門学校に入学。卒業後は、旅行業界の大手企業に就職。その後、人事・福利厚生コンサル、外資系医療機器メーカーに転職し、営業力を培った。その間も「災害などの非常時に大切なのは一刻も早いインフラの復旧。特に生活に直結するのは今や電気」との思いを抱き続けていた横山氏は、「災害対策、環境保全に貢献できる」と胸を躍らせて太陽光パネルメーカーに就職を果たした。ところがここで現実を知ることになる。

「太陽光発電自体は太陽光を電気に変えて発電する仕組みですが、メガソーラーは山を切り拓いて設置することが多く、土砂災害につながることもあります。しかもメガソーラーで生み出した電気は電圧が高く、一般家庭では使えないため、災害時に困っている人が使うことはできません。そこで家庭用のソーラーパネルと大型蓄電池をセットにすれば電気を貯めておくことができ、災害対策として貢献できるのではと考え始めました」。

折よく、関連企業からキャンピングカーのバッテリーを、従来の鉛電池から、小さくて性能の良いリチウム電池にしたいという



DATA /

ヴィガラクス株式会社

代表取締役  
横山 和也 氏



〒650-0023  
神戸市中央区栄町通5-2-2 REALIZE神戸  
☎ 078-381-5397



相談を受けた。この開発にやりがいを感じた横山氏は、前職を辞して商品開発に取り組んだ。商品が完成し、大きな成果はあったが、「レジャー産業ではなく、災害・防災分野に貢献したい」との思いを再確認。この思いが、災害・防災分野の電源確保に特化したヴィガラクスの創業の原動力になったという。創業と同時に横山氏は、電池販売や建築用コンテナハウスに大型蓄電池機能を搭載した防災備蓄倉庫を開発するなど、精力的に活動し始めた。

## 飛躍のきっかけ

「ところがその直後、新型コロナウイルスが蔓延しました。途方に暮れていたとき、防災備蓄倉庫を共同開発した企業から『コンテナハウスを使ったモバイルクリニックの開発を考えている。一緒に完成させてほしい』と言われました。建築用コンテナに陰圧空気清浄機で空気の流れをコントロールしてウイルスをHEPAフィルターに集め、そこへ紫外線殺菌の装置を導入すれば感染予防ができ、どこへでも移動輸送ができる。これは良い考えだと思いました。」

コロナ禍の今、発熱外来用の独立診療所と聞いても違和感を感じる人は少ない。ところが当初は、「すぐに弱毒化する。特別な対策は必要ない」という意見を持つ人が多く、営業をしても受け入れられることはなかった。

日本で認知されていないモバイルクリニックの良さをどう伝えるか。「コロナが感染拡大する中で、医療従事者の感染対策が急務」と考えていた横山氏に、ある考えが浮かぶ。それは、クラウドファンディングで協力者を募り、モバイル

クリニック1棟目を寄贈し、実際に現場で使ってもらおうことだった。目標金額680万円。大きな金額だったが、モバイルクリニックを世に送り出し、その機能を知ってもらいたい一心だった。「寄贈先は故郷兵庫県に」と考え、高校時代の人脈をたどり、井戸兵庫県知事(当時)に打診。知事は、この提案を大いに喜び、定例会見で触れ、応援メッセージまで寄せてくれた。

「これを機にテレビ番組の取材依頼が来ました。クラウドファン

ディングも目標金額を達成して、2020年8月モバイルクリニックを兵庫県立尼崎総合医療センターに寄贈しました。寄贈をきっかけに取材や問い合わせが増え、愛知県から九州地方のエリアだけで50棟以上の設置(2022年1月時点)につながりました。多くの方が協力してくださり、この恩に報いなければと思いました。」

## 今後の展望

そして、今、ヴィガラクスは、新たなチャレンジに取り組んでいる。それは、防災備蓄倉庫をさらにバージョンアップさせた「SO-RA SHELTER」の販売だ。

「当初は、蓄電できる防災備蓄倉庫として開発しましたが、オンライン診療など遠隔接客サービスを搭載した平時にも使えるスペースをつくりました。自治体の空きスペースに設置すれば、倉庫部分には防災備蓄用品を置き、平時用スペースでは地域住民がオンライン診療、介護に関するコンサルティング、買い物代行サービスなどを受けることができます。機器の前に立つだけで各種サービスにつないでくれるオペレーターが登場し、会話をしながら対応をするシステムを採用したため、高齢者でも簡単に活用でき、地域コミュニティの活性化につながると考えています。」

モバイルクリニック同様、「SO-RA SHELTER」もクラウドファンディングで資金調達を行い、2022年1月に山口県周南市須金市民センターの前に設置、寄贈した。

この春、2人の社員の入社が決まり、ヴィガラクスの新たな門出の年となった。

「社員が増えてもヴィガラクスは、どうすれば社会に貢献できるのか、何をすれば皆が安全に暮らせるようになるのかを追求し続ける企業であり続けます。」



経営のなか!  
RHYOGO  
アひょうご

## 信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

「モバイルクリニック」のPR資金が必要になり、2020年9月、信用保証協会の「新型コロナウイルス感染症対応資金」を利用しました。このときは創業して1年も経っておらず、売り上げも少ない時期のため、融資が利用できるとは思っていませんでした。金融機関から利用できると聞いたときは「信じられない」と思うと同時に、嬉しい気持ちがかみ上げてきました。本当に感謝しています。



詳しくはこちらから



# 3月 保証状況

## 3月の保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,147	22.8	36,611	17.2	20,397	26.0	327,639	22.1
保証承諾	2,012	25.9	33,536	19.9	20,366	27.5	324,907	24.3
保証債務残高	—	—	—	—	130,917	102.3	1,879,278	99.9
代位弁済(元利)	91	135.8	993	113.3	940	72.6	11,706	73.8

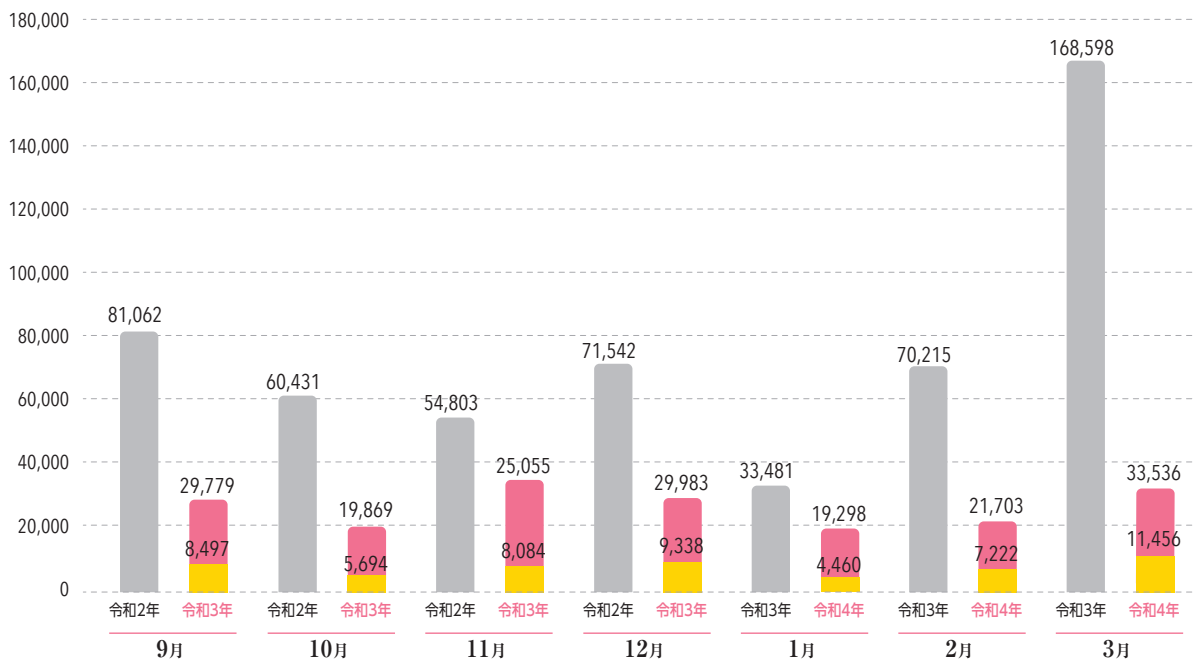
### 1 保証承諾

3月の保証承諾は2,012件(前年同月比74.1%減)、33,536百万円(同80.1%減)となり、前年同月と比べ、件数で5,761件、金額で135,062百万円下回った。

また、保証申込は2,147件(同77.2%減)、36,611百万円(同82.8%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾 (前年比較)

■ 新型コロナウイルス感染症関連の保証承諾 (単位：百万円)



#### 資金使途別

3月の保証承諾のうち、運転資金は31,587百万円(前年同月比81.0%減)、設備資金は640百万円(同26.3%減)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに下回った。

#### 業種別

3月の業種別保証承諾の状況は、運送・倉庫業2,591百万円(前年同月比72.2%減)、建設業8,913百万円(同77.4%減)、小売業4,076百万円(同77.7%減)、不動産業1,693百万円(同77.8%減)、卸売業5,583百万円(同79.1%減)、サービス業4,647百万円(同82.4%減)、製造業5,341百万円(同83.4%減)、飲食店572百万円(同92.0%減)等で前年同月を下回った。

#### 金融機関群別

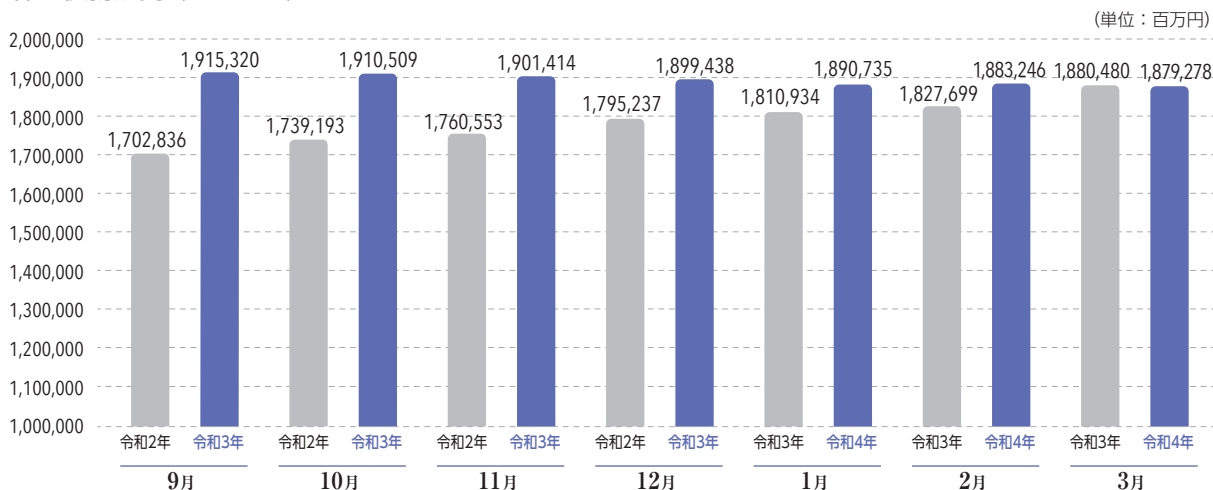
3月の金融機関群別保証承諾の状況は、信用組合3,690百万円(前年同月比75.6%減)、第二地方銀行5,080百万円(同77.3%減)、信用金庫21,059百万円(同77.9%減)、都市銀行1,193百万円(同81.3%減)、地方銀行2,513百万円(同91.5%減)等で前年同月を下回った。



## 2 保証債務残高

3月末の保証債務残高は、130,917件(前年同月比2.3%増)、1,879,278百万円(同0.1%減)となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高 (前年比較)

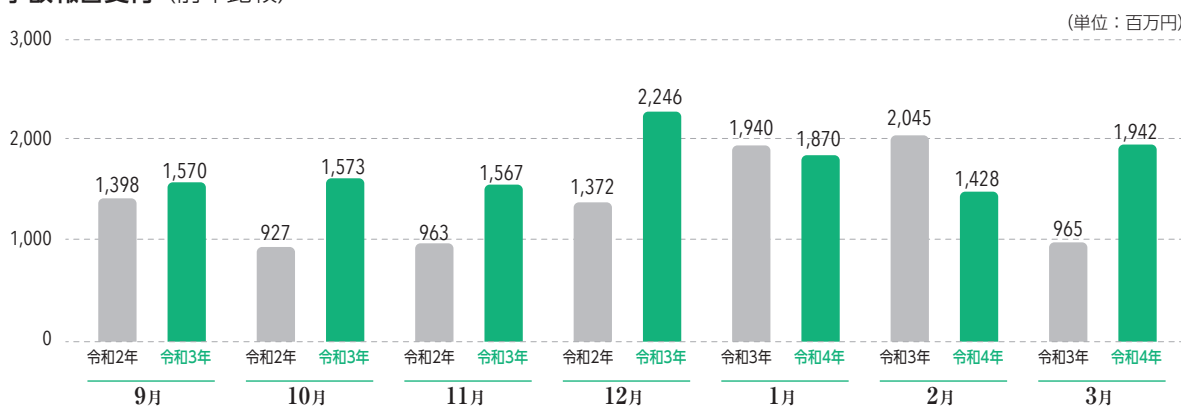


## 3 事故報告

3月の事故報告受付は、210件(前年同月比101.9%増)、1,942百万円(同101.3%増)となり、前年同月と比べ、件数は106件、金額は977百万円の増加となった。

事故報告残高については、3月末で721件(同36.0%増)、7,756百万円(同25.3%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

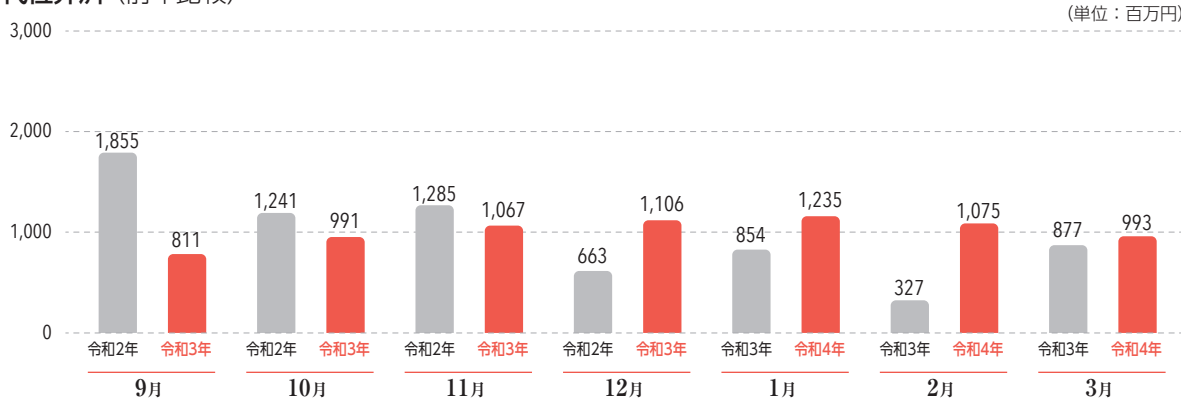
事故報告受付 (前年比較)



## 4 代位弁済(元利)

3月の代位弁済は、91件(前年同月比35.8%増)、993百万円(同13.3%増)となり、前年同月と比べ、件数は24件、金額は117百万円の増加となった。

代位弁済 (前年比較)



# 信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

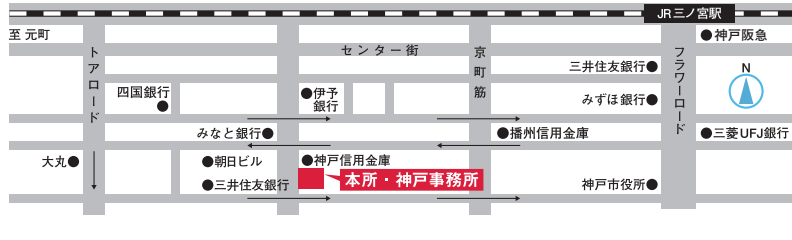
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。  
 特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サービス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。  
 法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。  
 詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

## 兵庫県信用保証協会のネットワーク

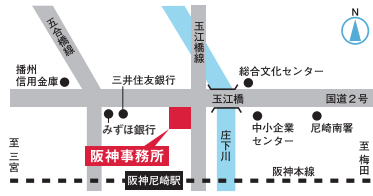
### 本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1  
 本所：TEL 078-393-3900(代表)  
 神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



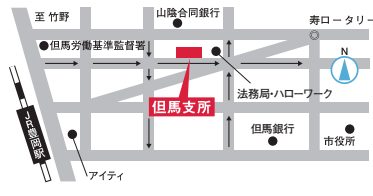
### 阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F  
 TEL 06-6411-4133(代表)  
 [担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



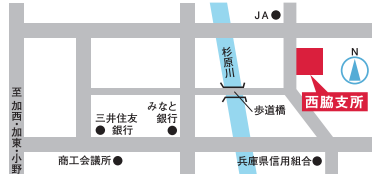
### 但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7  
 TEL 0796-22-5171  
 [担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



### 西脇支所

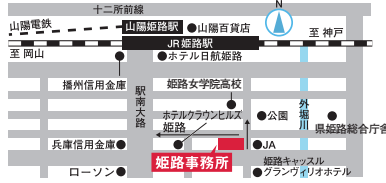
〒677-0015 西脇市西脇885-27  
 TEL 0795-22-6775  
 [担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。  
 第三者が介入・介入する申込はお断りします。

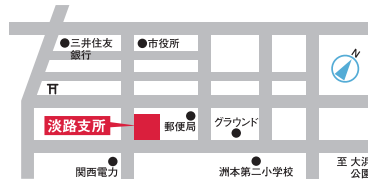
### 姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2  
 TEL 079-289-3611  
 [担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



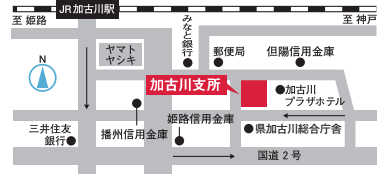
### 淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8  
 TEL 0799-22-4493  
 [担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



### 加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788  
 TEL 079-424-1105  
 [担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下	300人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。  
 ※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

### お客様総合相談室

本所	寺口 室長	TEL 078-393-3905
	平松 次長	

### 本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本所 経営支援部	北野 副部長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋田 副所長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	奥田 副所長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	大禮 副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福井 副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	大原 次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	岩川 次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	按田 次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	戸田 副所長	TEL 079-424-1105

### 代位弁済後のご返済等に関するお客様総合相談窓口

管理部	杉之原 副部長 ※本所	TEL 078-393-3914
-----	----------------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

- **事業承継をお考えの皆さまへ**  
**事業承継相談窓口** TEL 078-393-3962  
 (経営支援部 支援推進課内)
- **女性企業家の皆さまへ**  
**女性企業家相談窓口** TEL 078-393-3910  
 (経営支援部 支援推進課内)
- **これから事業を開始する皆さまへ**  
**創業準備相談窓口** TEL 078-393-3912  
 (経営支援部 支援推進課内)
- **事業経営全般に関する相談について**  
**経営サポート相談窓口** TEL 078-393-3969  
 (経営支援部 支援推進課内)

### 保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(TEL 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんでなサン」の番組スポンサーをしています



あんでなサン(サンテレビ)  
 毎週日曜日22時~22時30分放送